

この街で 心と心 響きあう



明日を想う
社会福祉法人 緑風会

緑風会 だより 2019

東京

世田谷区

エリザベート成城・緑風



With

～ この街、人と一緒に ～



World wide

エリザベート成城では、EPA(経済連携協定)に基づき、インドネシア、フィリピン、ベトナムより15名の介護人材を受け入れています。2018年度はベトナムより新たに4名の仲間が加わり、日々仕事と日本語の勉強に奮闘しています。利用者様やご家族、日本人職員と会話する時には、言葉を理解するのに時間がかかることもありますが、それ以上にいつも「笑顔」と「優しさ」を持って利用者の方々へ接する姿には、感心させられ、利用者にとっても信頼できる職員の一人となってます。これからも外国人介護士と一緒により良いサービスが提供できるよう頑張ってます。



2018.10.25

新谷正義 厚生労働大臣政務官が視察に来られました。EPA人材に対する支援についての意見交換会も開催され、たいへん貴重な時間となりました。



2019.1.16

根本匠 厚生労働大臣がEPA介護福祉士候補者の就労現場視察のため、当施設にお越しくださいました。候補者との意見交換と現場視察を終えた後、根本大臣からは外国人材の処遇や管理職への登用制度などに関して「他施設の模範となる素晴らしい取り組みだ」とお褒めの言葉をいただきました。

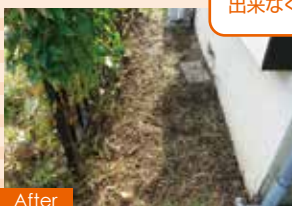


2018.8.9

ベトナム人EPA候補者4名が新たな仲間に加わりました。笑顔が素敵な4人。これから、一緒に頑張らしましょう!

施設がある成城地区は、世田谷区内でも1番高齢化率が高いところとなっております。「地域でいつまでも元気に、楽しく暮らしていきたい」。これは誰しもが思うことではないでしょうか。そんな想いが少しでも実現できるよう、エリザベート成城では、地域の関係機関(成城あんしんすこやかセンター世田谷区社協、成城団地自治会)また近隣の法人と一緒に「8989(わくわく)ネットワーク」を創設しました。

これは施設がある成城8、9丁目を中心に、様々な地域活動を行っていくために連携を図りやすくし、また8、9丁目にお住まいの皆さまが住み慣れた場所で楽しく、安心して生活できるお手伝いができないかと考えたのがきっかけです。はじまったばかりで、まだまだ試行錯誤しているところではありますが、これから一緒に地域の方々のために色々な活動をしていきたいと考えますので、ご意見などいただくと助かります。



最近、足腰が弱くなって草抜きしたいけど、出来なくて...



落ち葉の掃除が一人では大変で...

2018.11 『プチサポ』

地域で暮らしている高齢者の方々対象に日常生活で手伝ってほしいな...と思うことに職員がお手伝いしにいくサービスを行いました。庭の掃除や買い物などの依頼があり、依頼者からは「助かった。またお願いしたいわ」と感謝の言葉いただきました。

2018.9.2 『防災まつり』

8989ネットワークの皆さんと一緒に、8、9丁目対象に防災まつりを開催しました。あいにくの雨でしたが、たくさんの方が参加され一緒に防災に関して理解を深めました。



Team 成城8989ネットワーク

～愛～

近年、看取り介護に対する社会の認識の高まりとともに施設で看取り介護を希望する方々が増えています。エリザベート成城でも、2年前から協力医療機関と連携しながら、看取り介護を実践したくさんの方々の人生最期の瞬間に関わらせていただきました。施設で看取り介護をすることの最大のメリットは、最期まで本人らしく生活することが可能なことにあります。回復の見込みがないと診断されても、無理な治療はせず、反対にこれまでの日常生活と同じような生活をしながら、人生最期の時間を過ごしていただける、その時間をご家族も一緒に共有し、またその中で一緒にサポートさせていただけることに私たちも嬉しく感じています。しかし、看取り介護を始めることには、本人またそのご家族には大変悩ましい決断を迫られる時間があります。でも、看取り介護を始め、最期を迎える時には本人、そのご家族も満足した様子が伺えます。そこには、確かに「愛」が生まれ、それがご家族をはじめ、私たち職員の心の中にもずっと残っています。これから、人生最期の時について考えている方々に対して、参考になればと施設で看取られたご家族からの感想や施設の実例の事例を少しですが紹介させていただきます。



2018.5.16『看取り介護研修会』

看取り介護の実践の第一人者である石飛 幸三医師を講師にお迎えし、看取り介護に対する理解を深めました。

■看取り介護の実例

Case.1
86歳・女性

癌による病状悪化で、本人の強い希望で看取り介護開始となりました。大変賑やかで明るい性格な方で、コーラやお寿司が好きで外出するのが好きな方でした。以前から「浅草に行きたい」と希望があったので、外出できるよう後見人と計画しているところであったが、身体が衰弱してきており体力的にも浅草は難しいということで、深大寺に行くことになりました。本人へお話すると、ニコッと笑顔になり「行きたい」と即答。嘱託医に相談すると「いいですよ。もし何かあればすぐ連絡してください」と快諾いただきました。車で30分、短い時間でしたが境内を散策したり、名物のお蕎麦を食べたり、買い物をしたり、楽しいひとときを過ごし、無事に帰路につきました。しかし、その夜急変され静かに永眠されました。その最期の姿は、本当に満足そうな表情をされており、ご家族、職員一同、寂しい反面、温かで、優しい気持ちに包まれました。

Case.2
80歳・男性

(ご家族のコメント)

病院で治療するか、施設で看取りにするか大変迷いましたが、施設で看取りをすることを選択して良かったです。最期まで、食事もさせてもらえてすごく顔色がいいんです。本当に、エリザベート成城で最期を迎えることができて満足しています。

皆さまは「家」といえば、どんなところをイメージされますか。玄関から入り、リビング、キッチン、寝室とそれぞれの家庭に色々なモノや香り、音があり安心しつろぐ空間があります。ユニットケアでは、自宅生活との継続を大切にしています。施設を利用されても、自宅で生活していた環境と変わらない生活が実現できるようエリザベート成城でもサポートするよう心がけています。現在、より良いユニットケアが実践できるよう職員は研修に参加し、只今勉強中です。各ユニットの進捗状況を少しですが、紹介させていただきます。また皆さまから色々ご意見いただけると幸いです。



「ただいま」「お邪魔します」の言葉が自然と生まれる玄関に!



玄関



キッチン・リビング

キッチン・リビングは生活の中心。安心・快適な空間となるように。



HOME

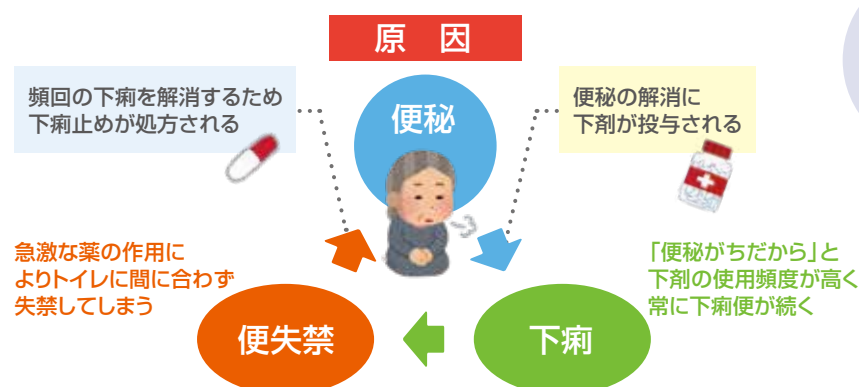
特別養護老人ホーム エリザベート成城

施設では、今年度「排便ケアと食事ケア」の2点について取り上げ、取り組むこととしました。「美味しく食事をし、気持ち良く排泄すること」これは、人が生きていく上で重要なことであり、誰しもがいつまでも願うことでもあります。

要介護状態となってくると、これらのことが難しくなる状況が生まれることが少なくありません。だから、エリザベート成城では、これらのことについてより深く追求し、より良いケアを提供することで、利用者様が生き生きと生活できるようにしたいと願い「おむつをするのは最期だけ、美味しく食事を最期まで」をテーマに現在取り組んでいます。

現時点では、まだまだ取り組みを始めたばかりで、思うような結果は得られてはいませんが今後も継続して取り組むことの大切さは日々実感しています。取り組み内容として、簡単にですが紹介させていただきます。

高齢者が抱える排便問題が起こる負のスパイラル



左の図が、高齢者の方々が抱える排便問題を図式化したものです。この悪循環の中にいる方は多く、これらをきっかけにオムツの使用に繋がる事例も少なくありません。私たちは、まず利用者様の下剤使用頻度と排便状況を知り、便失禁の原因を分析していくことを始めています。分析結果のもと、自然に排便ができるように補助食品や排便姿勢、体操などのケア内容を検討していきます。「気持ちよく生活してもらうためには、気持ち良く排泄できること」を目標に職員一丸となって頑張っています。

人の食事を支える要素



食事には左の図の13項目の要素が互いに作用しています。この要素が一つでも欠けていると食欲不振などのきっかけとなってしまいます。

私たちは、まず対象となる方に対してこの一つひとつの要素を確認し、原因の分析を行いました。その結果から、何が原因なのかを明らかにし、ケアの検討を行い、一人ひとりに合った解決方法を探り、ケアに生かしています。

出典: 小山珠美(編集): 口から食べる幸せをサポートする包括的スキルーKTバランスチャートの活用と支援, 第2版, p.16, 医学書院, 2017.

身体拘束・虐待行為は許さない

昨今、全国の社会福祉施設などで、職員による利用者に対する虐待事件や不適切なケアによる事例などが新聞・ニュースなどで報道されています。

そのような事がエリザベート成城でも発生しないよう定期的な研修会や委員会を開催し、身体拘束や不適切ケアに対してきちんとした理解ができるよう努めています。また虐待は職員のストレスから起こる場合もあるため、アンケートの実施やストレスチェックなどで心も身体も元気に働けるよう「身体拘束ゼロ、また虐待行為は絶対に許さない」ことを念頭に置き、組織全体で取り組んでいます。皆さまに対して、安心した居場所になるよう今後も継続して取り組んでいきます。



2018.7.22 「身体拘束・虐待防止研修会」

多くの職員に正しい理解をしてもらうために、基本的な考え方や具体的な事例などを用いて参加者全員で理解を深めました。

都市型軽費老人ホーム 緑 風

住み慣れた街で、落ち着ける環境の中、笑顔を絶やさず自分らしく暮らしたい。都市型軽費老人ホーム緑風は、そんな誰もが抱く想いの実現をめざし、皆さまの暮らしを支えます。

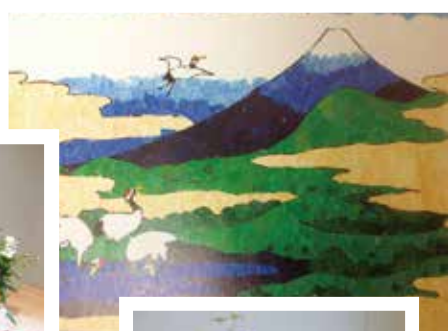
これまでの暮らしを続けながら、みんなが家族のように支え合う関係と穏やかな雰囲気の中で、健康な心と身体を保ち、活力ある生活を送ります。

自分で作ったものが、食べたい

やっぱり、自分で作ったご飯、家族の作ったご飯が美味しい。緑風では、「食レク」の日があり、食事の一品やおやつをみんなで作ります。『美味しい』をめざしながら一致団結、「あーでもない、こーでもない。」「こうの方がいいのでは?」と、和気藹々と作ります。時には今まで作らなかった食べものに挑戦することもあります。もちろん最後はみんなでいただき、『星3つ』をいただきます。



日々の楽しみ



緑風での暮らしの中に、クラブ活動があります。みんなで作った貼り絵や折り紙、書道などの作品。「作品を作る」「作品を鑑賞する」そして「みんなと時間を共有する」楽しみがあります。

ガーデニングのお世話や、自分で生けたお花を玄関へ。何気ない日常の中の小さな楽しみを集め、喜びに満ちた日々を送っています。



人と触れあう暮らしを

ワークショップや体操教室、また施設全体行事などを通じて、ボランティアさんや地域の方々、併設施設の利用者の皆さまと交流を深めています。

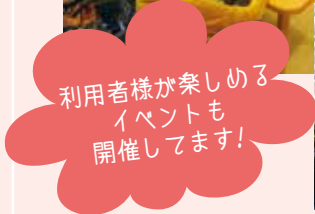
また個々に利用前から関わりのある活動やサークル団体などへ参加し、人と人との繋がりを大切に、これまでの暮らしを続けています。

小規模ならではのアットホームな雰囲気は、利用者様同士、また職員とも家族のように毎日を過ごしています。



特別養護老人ホーム エリザベート成城

事業種別	特別養護老人ホーム(ユニット型)		
定員	100名(10ユニット)		
概要	在宅での介護が困難な要介護高齢者に対して、介護、入浴・排泄・食事などの日常生活のお世話と、機能訓練や健康管理などの療養上のお世話をします。できるだけ自立した生活が送れるようサポートします。	 	
利用要件とサービス内容	原則として65歳以上で、身体上、精神上著しい障害があるために常時介護が必要な方のうち、病状が安定している方で、在宅介護が困難な要介護者(要介護3～5)が利用できます。 食事、入浴、排泄などの日常生活の支援と機能訓練やレクリエーションなどのサービスが受けられます。	 季節に応じた様々な行事も行っています!	
利用までの流れ			

事業種別	ショートステイ(短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護)		
定員	20名(2ユニット)		
概要	利用者様が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることを目的に、自宅にこもりきりの利用者様の孤立感の解消や心身機能の維持回復だけでなく、家族の介護の負担軽減などを目的としています。		
利用要件とサービス内容	原則として65歳以上で、身体上、精神上の障害があるために支援や介護が必要な方で、在宅で生活されている要支援者(要支援1・2)・要介護者(要介護1～5)が利用できます。一時的に施設入所サービスを利用することにより、介護を行う家族の介護軽減を図り、また、利用者は食事、入浴などの日常生活の支援・介護と機能訓練やレクリエーションなどを受けられます。	 	
利用までの流れ			



食堂・談話コーナー

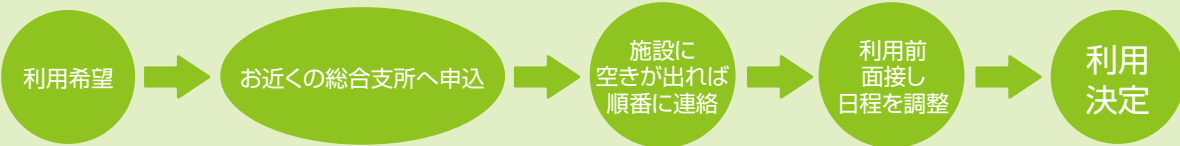


居室

見学会で希望の方は
まずはお電話ください!!



都市型軽費老人ホーム 緑 風

事業種別	都市型軽費老人ホーム	
定 員	10名	
概 要	世田谷区に在住する方を対象とした小規模な軽費老人ホームです。家庭環境、住宅事情などの理由により、在宅での生活が困難な方に、低額な料分で食事や日常生活上必要なサービスを提供する事業所です。	
利用要件とサービス内容	原則として60歳以上で世田谷区に住民票があり、身体機能の低下などにより自律した生活を営むのに不安があるにもかかわらず、家族による援助を受けるのが難しい方。 *所得に応じて利用料(負担金)が変わります。 見守り、食事、入浴の準備、生活相談などのサービスが受けられます。	
利用までの流れ	 <pre> graph LR A((利用希望)) --> B((お近くの総合支所へ申込)) B --> C((施設に空きが出れば順番に連絡)) C --> D((利用前面接し日程を調整)) D --> E((利用決定)) </pre>	





ここにあります。
あなたと私、みんなの幸せ。

優しさに出会える職場で、
一緒に働いてみませんか？



職員募集

【応募要件】
年齢・資格不問
まずはお気軽
にお電話を



お問い合わせ

☎03-3789-8100

特別養護老人ホーム エリザベート成城

〒157-0066 世田谷区成城八丁目27番24号

